



「みんなでつくろう 思いやりと 笑顔と 花いっぱい永原小学校」

家庭・地域との協働

～ 地域が育む「ながはるの教育」 ～

校長 高岡 和也

11月4日(水)にシルバー人材センターのご協力のもと、毎年恒例となったサツマイモの収穫体験をさせていただきました。新型コロナウイルスの影響で、苗植えの作業は、子供たちはできなかったのですが、シルバー人材センターの前原さんを中心に苗植えや管理をしていただいたおかげで、大きなサツマイモが土の中から出てきて、子供たちは夢中で掘っていました。大豊作で、サツマイモの詰まった重たい袋を両手に提げてのうれしいけれど、大変な下校となりました。

サツマイモ作りに限らず、永原小学校には、保護者や地域の方々の支えによる活動がたくさんあります。

入学式での新入児へのお祝いの紅白餅、3の付く日のあいさつ運動、校区美化作業、ゴーヤのグリーンカーテン作り、米作り、読み聞かせ、永原花火大会、合同運動会での始良音頭・太鼓踊りの指導等々コロナ禍の今年度も対策や工夫をし実施をしていただいています。

その中でも、今年で17回目の開催となった「永原ふるさと学寮」は、永原校区のもつ教育力のすばらしさを代表する取組でないかと思えます。「永原ふるさと学寮」のねらいには、『家庭を離れ、異年齢集団宿泊による生活体験・自然体験・社会体験を通して、自主性や主体性、協調性、忍耐力、社会性等を培い育て、感謝と思いやりの心を育むとともに、「生きる力」を備え、自立した永原っ子の育成を図る。』とあります。学寮での生活は、見守る大人はいますが、自分たちで自主的に進めることが基本となります。鹿児島に伝わる「郷中教育」の特色の「教師がいない教育」すなわち、先輩が後輩を指導し、同輩は互いを助け、学びつつ教え、教えつつ学ぶ教育集団に似ています。

また、永原ふるさと学寮の特色として、地域の協力者の家庭にお風呂を借りに行く「もらい湯」というものがあります。地域の方々との交流を深めるすばらしい機会となっています。

一緒に寝泊まりして勉強したり、夜遅くまで話をしたりし、地域の方の家にもらい湯に行き、友だちと一緒に歩いて公民館から登校する生活は、子供たちにとって大変貴重な体験だと思います。

学校・家庭・地域が協働して子供たちを育てていく地域が育む「ながはるの教育」を今後も更に推進していきたいと思えます。



【もらい湯の家族との交流】

二つの講演会から

～戸高 成人さん 浜本 麗歌さん～

始良地区生活指導研究協議会研究大会とハートフルあいらんどに参加し、お二人の方の講演を聴く機会がありました。大変興味深いお話でしたのでご紹介します。

一人目は、永原小でも5月に講演をしていただいたNPO法人ネットポリス鹿児島の戸高 成人さんの講演からです。「健康被害とメディアの危険な関係」という演題で、スマホなどから出るブルーライトにより、脳内に発生するメラトニンという「眠りを誘うホルモン」が分泌されにくくなり覚醒し、寝付きが悪くなり睡眠障害が起きるといいます。また、スマホなどの小さな画面を見る場合には、「利き目」で優先して見るため左右どちらか利き目の方だけがブルーライトにより網膜が痛められ、利き目の視力が低下してしまうというお話でした。

実際、児童の視力を確認してみると、左右の視力で片方は「A」だがもう片方は「D」というように左右の視力に大きな差がある児童が数人みられます。ブルーライトによる影響かどうかはわかりませんが、日没後のメディア機器の長時間使用は、様々な健康被害につながります。十分気をつけましょう。

二人目は、朗読家・司会者・ナレーターとして活躍されている浜本 麗歌さんの「心がふりむく朗読～伝えるために大切なこと～」という講演からです。

「音読」も「朗読」も声に出して読むということは同じなのですが、朗読は、「読み手が想像したことを、聞く人にも感じさせるように読む」ということだそうです。また、浜本さんは子供たち向けにも講演をされており、その講演のための調査で、学校の宿題の中で「音読の宿題はきらい」と答えた子供たちに、「なぜ嫌いなのか」理由を聞いたところ、その多くが『音読しても誰も聞いてくれないから』と答えたのだそうです。

伝える人がいれば、子供たちの意欲は高まります。ダレヤメをしながらでも、家事をしながらでも、たった3分でもかまいません。ぜひ子供たちの音読を聴いていただければと思います。

たくさんのお米ができました。

5・6年生の総合的な学習の時間の活動の中で、米づくりを行ってきました。秋になり、たくさんのお米が実り、10月14日に稲刈りを行いました。

鎌の使い方を地域の方に教えてもらい、全員で手作業で稲を刈っていきました。



10月23日には、脱穀をしました。この日も地域の方に来ていただき、学校の校庭に脱穀機を持って来ていただきました。子どもたちに手を添えて脱穀機の体験もさせていただきました。

袋の中のたくさんのお米に子どもたちも大喜びでした。精米をして、地域の方たちと一緒にご飯を食べるのが楽しみです。



市陸上記録会

10月15日に市の陸上記録会が行われました。永原小学校の5・6年生も参加しました。選手たちは練習の成果を発揮して、それぞれの種目を頑張りました。

他の学校からもいい刺激をもらうことができました。



交通安全の学習をしました。

10月28日に通学路アドバイザーの方と、スクールガードリーダーの方に来ていただき、学校周辺の交通安全について教えていただきました。

実際に学校前の横断歩道を渡る練習もしました。交通安全に対する意識を高めるとともに、生活の中でもぜひ実践してほしいと思います。



校区を楽しく散策しました。

家庭教育学級とコミュニティで歩こう会に出かけました。今回は、学校の近くにある高岡公園をスタート地点として、周囲を1時間ほど散策して帰ってきました。

学校から近い場所なのですが、今回のルートは知らない人も多く、みんな楽しく参加できているようでした。公園で食べるお弁当も、気持ちよくおいしかったです。



おめでとうございます

【南日本硬筆展】

<推薦>

1年 小島 邦斗 2年 猿楽 にか
4年 船津 明依

【市陸上記録会】 6年女子走り幅跳び

<6位> 飯干 美優 記録3m25cm

【バレーボール始良・伊佐地区大会】

<1位> ながはる

【バレーボール始良・伊佐地区5年生以下大会】

<2位> ながはる



【12月の行事予定】

12月3日(木) 3のつく日のあいさつ運動
6日(日) 永原バザー
10日(木) 校内持久走大会
全体・学級PTA
給食試食会
学校保健委員会
13日(日) 市体育施設一斉清掃

16日(水) 加治木小との交流学習
23日(水) 3のつく日のあいさつ運動
24日(木) 終業式

